

医療、学校、地域、企業での対人支援担当者向け

# 体験型ワークショップ開催!!

一人で悩まず

## 事例検討から問題解決のヒントを探し出しませんか？

東北公衆衛生学会@青森 2020年7月17日(金) PM 参加無料 申込不要

会場、時間については、追ってホームページを更新

<http://social.med.hirosaki-u.ac.jp/69tph.html>



## 事例検討のすすめ

～公衆衛生における観察と記述～

講師：弘前大学大学院医学研究科社会医学講座

非常勤講師 小島 光洋

対人支援業務を一人で抱え込むと苦しくなります。関係者で共有できればよいのですが、上手く説明できないことがしばしばです。では、どうすればよいのでしょうか？それを考えるためのワークショップです。

実際に対人支援を行っている方やそれを志す学生の方で、事例検討のすすめ方に関心をお持ちの方のご参加をお待ちしております。なお、守秘義務はお守りください。

困った事例があるのですが・・・

何かしら困るから事例と意識されるのだろうね。困っていることは何？

それがよく分からないのです。

分からないことが困っている理由なのかな。

分からないことがたくさんあって、うまく整理できないのです。

それなら、皆で検討して整理してみませんか！

でも、資料を作れません((;\_;)~~~~

資料を作るぐらいなら困った事例にはならないよ。最初は自分が見てきたことを報告してごらん。

事例検討では、支援者が観察した事柄を皆で検討して、**支援者と対象者の物語** を作ってゆきます。それが**“事例を観察し記述する”**ということなのです。